コスモでんき用 d マガジンご利用規約

株式会社NTTドコモ(以下「ドコモ」といいます)がお客さまに提供する「コスモでんきセレクト契約者様向けdマガジン」(以下「本サービス」といいます)は、このコスモでんき用 d マガジンご利用規約(以下「本規約」といいます)に従って提供されます。お客さまが本規約に同意されない場合、本サービスをご利用いただくことはできません。なお、第1条第2項に定義する指定アプリの使用条件は、当該指定アプリ上に定めるものとします。

第1条(本サービスの概要)

(1)本サービスは、次の各号に定めるサービス(機能)を提供するサービスです。

[1]ドコモが本サービス向けに提供する電子雑誌コンテンツ(以下、本サービスにおいて提供される電子雑誌コンテンツを「対象コンテンツ」といいます)の閲覧

[2]対象コンテンツに関する各種情報の閲覧

[3]本サービス内での対象コンテンツの閲覧履歴の一部および端末に保存された対象コンテンツなどの情報を表示するページ(以下「マイページ」といいます)の閲覧

(2)本サービスのご利用には、コスモ石油マーケティング株式会社(以下「コスモ社」といいます)が提供するコスモでんきセレクト(dマガジンコース)(以下「対象コース」といいます)の契約者(以下「お客さま」といいます)に対しコスモ社が付与する本サービスを利用するためのドコモが発行する有効なシリアルコード(以下「シリアルコード」といいます)、ドコモ所定の本サービスを利用するためのアプリケーションソフトウェア(以下「指定アプリ」といいます)、本サービスに対応した端末(以下「本サービス対応端末」といいます)が必要です。なお、本サービス対応端末であっても、機種によっては一部の機能をご利用いただけない場合があります。

(3)ドコモは、お客さまにあらかじめ通知することなく、対象コンテンツおよび本サービスの内容(本サービスで提供される各種情報を含みます)および仕様を変更し、それらの提供を停止または中止することができるものとします。

第2条(契約の成立等)

(1)ドコモは、本サービス対応端末にインストールされた指定アプリの所定の登録画面からシリアルコードが初めて登録された場合、お客さまが本規約に同意の上当該シリアルコードについて本サービス利用のお申込みをされたものとみなし、指定アプリ上に当該シリアルコードの登録が完了した旨の表示がなされた時点でお客さまとドコモとの間の本サービスの利用にかかる契約(以下「サービス利用契約」といいます)が成立し、その効力を生じるものとします。

(2)本サービスは、サービス利用契約の成立時点からシリアルコードを登録した指定アプリがインストールされた本サービス対応端末でご利用いただくことができます。なお、1のシリアルコードで複数の本サービス対応端末から同時に本サービスを利用することはできません。

(3)シリアルコードには、それぞれサービス利用契約の締結期限(以下「登録期限」といいます)が定められています。登録期限までにシリアルコードを登録せず、サービス利用契約を締結しなかった場合、当該シリアルコ

ードにより本サービスを利用することはできません。また、登録期限の延長をすることはできません。

(4)本サービスを利用中の本サービス対応端末（以下、この項において「A 端末」といいます）にインストールされた指定アプリにおいて登録済みのシリアルコードを A 端末以外の本サービス対応端末（以下、この項において「B 端末」といいます）にインストールされた指定アプリから登録した場合（以下「端末変更」といいます）、当該端末変更を行った時点以降、A 端末で当該シリアルコードにより本サービスを利用することはできず、B 端末において当該シリアルコードにより本サービスを利用することができます。なお、第 5 項に定義するサービス利用可能期間中は何度でも端末変更を行うことができますが、端末変更を行った場合、端末変更後は、端末変更前の本サービスの利用に関する閲覧履歴等の本サービスのご利用情報(マイページ上の情報を含みます)を閲覧することはできません。

(5)シリアルコードの登録により本サービスが利用できる期間（以下「サービス利用可能期間」といいます）は、サービス利用契約の締結日から起算して、コスモ社よりシリアルコードが付与される際に通知される日までの期間です。ただし、本規約の定めその他の事由によりお客さまとのサービス利用契約が終了した場合はこの限りではありません。また、サービス利用可能期間中に本サービスの中断、停止等があり、本サービスが利用できない期間が生じた場合であっても、この期間は延長されません。

(6)お客さまが未成年者の場合は、親権者等法定代理人の同意を得てサービス利用契約を締結するものとします。

(7)お客さまが次の各号のいずれかに該当するとドコモが判断した場合、お客さまは本サービスをご利用いただけないことがあります。

[1]本サービスがお客さま以外の第三者に利用され、またはシリアルコードもしくは本サービスの利用権を第三者に譲渡、貸与、質入、その他利用させたとドコモが判断した場合

[2]本サービスの利用を停止され、またはサービス利用契約を解除されたことがあるお客さまによる利用であるとドコモが判断した場合

[3]他のお客さま、第三者もしくはドコモに不利益もしくは損害を与える行為を行いまは行うおそれがある場合

[4]本サービスの運営を妨げる行為を行いまは行うおそれがある場合

[5]その他犯罪的行為もしくは犯罪的行為に結びつく行為、違法な行為、公序良俗に反する行為を行いまはおこなうおそれがある場合

[6]本規約等（第 4 条第 1 項に定義します）に違反しまは違反するおそれがある場合

[7]その他ドコモが不適切と判断した場合

第 3 条(契約の終了)

(1)前条第 7 項各号のいずれかに該当する場合、ドコモはお客さまへの通知をすることなく、サービス利用契約を解除することができるものとします。

(2)ドコモの都合その他の事由により本サービスの全部が廃止となった場合、サービス利用契約は当然に終了するものとします。

(3)サービス利用可能期間経過後は、お客さまが対象コースを継続した際にコスモ社から新たに付与されたシリアルコードを指定アプリに登録することによりサービス利用契約の継続手続きを行った場合を除き、本サービスをご利用いただくことはできません。なお、その後に再度サービス利用契約を締結された場合であっても、サービス利用可能期間以前に利用されていた際の本サービスのご利用情報(マイページ上の情報を含みます)を閲覧することはできません。

第4条(本規約・個別規約等の適用)

(1)ドコモは、指定アプリ上の一部（以下「コーナー」といいます）においてのみ適用される個別の規約等(以下「個別規約等」といい、本規約と併せて「本規約等」といいます)を定める場合があります。お客さまが個別規約等の適用されるコーナー（以下「対象コーナー」といいます）をご利用された場合には、対象コーナーにかかる個別規約等に同意したものとみなされ、個別規約等に定める利用条件も本規約と併せて適用されます。お客さまは、個別規約等を事前に十分にご確認の上、対象コーナーを利用するものとします。なお、本規約と個別規約等に定める利用条件が異なる場合は、特段の定めがない限り、対象コーナーに関しては個別規約等に定める利用条件が本規約に優先して適用されるものとします。

(2)ドコモは、次の各号のいずれかに該当する場合、お客さまへドコモが適切と判断した方法にて公表または通知することにより、本規約等の内容を変更することができるものとし、変更日以降は、変更後の本規約等が適用されます。

[1]本規約等の変更が、お客さまの一般の利益に適合するとき

[2]本規約等の変更が、サービス利用契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更にかかる事情に照らして合理的なものであるとき

第5条(対象コンテンツについて)

(1)対象コンテンツの使用に関する条件については、ドコモが個別の対象コンテンツについて別途使用条件を定めない限り、次条に定める対象コンテンツの使用条件が適用されます。なお、各対象コンテンツについて、ドコモが別途使用条件を定める場合には、お客さまは、対象コンテンツのご使用に当たり、本規約等のほか、ドコモが別途定める使用条件等を遵守いただく必要があります(各対象コンテンツについてドコモが別途使用条件等を定める場合には、各対象コンテンツの紹介ページ(リンク先を含みます)上に表示します)。

(2)対象コンテンツは、紙版の誌面とは閲覧できる記事および内容等が異なる場合があります。また、紙版ではDVD、付録等の特典が同梱されている場合でも、本サービスには特典が付きません。

第6条(対象コンテンツの使用条件)

(1)ドコモは、本規約等の定めに従って対象コンテンツを使用する場合に限り、お客さまに対し対象コンテンツの非独占的かつ譲渡不能の使用権を許諾します。

(2)対象コンテンツにかかる著作権その他の知的財産権等の全ての権利は、対象コンテンツにかかる権利者に帰属するものであり、本規約等による対象コンテンツの使用許諾は、お客さまに対して、対象コンテンツにかかるいかなる権利の譲渡または移転を認めるものではなく、本条に定める範囲を超えての対象コンテンツの利用または使用を認めるものではありません。

(3)お客さまは、自己の費用と責任において、対象コンテンツを閲覧するために必要な本サービス対応端末、指定アプリその他の本サービスに必要な機器、ソフトウェアを準備するものとします。

(4)対象コンテンツは、本サービス対応端末にインストールされた指定アプリ（シリアルコードを登録済みのものに限り）上からのみ閲覧できます。なお、ドコモは、本サービス対応端末が全ての対象コンテンツに対応することを保証するものではありません。

(5)お客さまは、対象コンテンツの使用にあたり、次の各号に定める事項を遵守するものとします。

[1]お客さまは、本条において明示的に許諾された範囲を超えて対象コンテンツを利用または使用してはなりません。

[2]お客さまは、対象コンテンツの全部または一部を複製、改変、改ざんし、または逆コンパイル、逆アセンブル等のリバースエンジニアリング(主に、「内容を解析して、人間が読み取り可能な形に変換すること」を指します)を行ってはなりません。

[3]お客さまは、対象コンテンツに付されている著作権表示その他の権利表示を除去または変更してはなりません。

[4]お客さまは、対象コンテンツの全部または一部を、有償、無償を問わず第三者に販売、頒布、公衆送信(自動公衆送信の場合にあっては、送信可能化を含みます)、貸与、譲渡、再使用許諾もしくは開示、または担保設定、リースその他処分をしてはなりません。

[5]お客さまは、対象コンテンツを、ドコモもしくは第三者の著作権等の知的財産権その他の権利を侵害する行為、公序良俗に反する行為、犯罪を構成する行為もしくは法令に違反する行為、またはそれらのおそれのある行為に利用または使用してはなりません。

[6]お客さまは対象コンテンツを、本条において明示的に許諾された範囲で、個人的かつ非商業的な利用に限り使用することができるものとし、営利目的のために利用または使用してはなりません。

(6)前項各号その他お客さまが本規約等の定め違反して対象コンテンツを利用または使用したことにより第三者との間で当該第三者の権利を侵害した、または侵害するおそれがあるとして紛争等が生じた場合は、お客さま自身の責任において当該紛争等を解決するものとし、これによりドコモが損害を被った場合には、ドコモは、自らが被った当該損害につき、その賠償をお客さまに請求できるものとします。

(7)対象コンテンツの内容および品質は、お客さまが本サービスにおいて対象コンテンツを閲覧される時点でドコモが合理的に提供可能な範囲のものとなります。

(8)ドコモはお客さまに対し、対象コンテンツに関して、使用目的・機器等への適合性ならびに内容の正確性、的確性および信頼性について保証するものではありません。また、対象コンテンツ上に Web ページへのリンクを掲載している場合がありますが、ドコモは、リンク先がドコモの管理するページである場合を除き、当該リンク先の内容、安全性等を保証するものではありません。

(9)対象コンテンツに瑕疵がある場合においてドコモが瑕疵担保責任を負う期間は、お客さまが各対象コンテン

ツを閲覧可能である期間に限るものとし、お客さまが、当該期間内にドコモに対しドコモ所定の方法によりご連絡された場合に限り、ドコモは代替となる対象コンテンツ(同一の対象コンテンツに限りません。以下同じとします)を提供するよう努めますが、その実現を保証するものではありません。

第 7 条(シリアルコードによる認証)

(1)ドコモは、お客さまによる本サービスのご利用に際し、指定アプリから登録されたシリアルコードにより、お客さまを認証します。なお、認証ができない場合には、お客さまは本サービスをご利用になれません。

(2)前項に定める認証方法による認証がなされた場合、ドコモはお客さまご自身が本サービスを利用したものとみなすことができるものとし、お客さまのマイページ等上の情報など、お客さまの本サービスのご利用情報を表示する場合があります。

(3)お客さまは、シリアルコードを厳重に管理するものとし、第三者に譲渡、貸与、質入、その他利用させてはならないものとします。当該シリアルコードの管理不十分、利用上の過誤または第三者による不正利用等については、お客さまが一切の責任を負い、ドコモは責任を負わないものとします。

第 8 条(本サービスの利用料について)

本サービスの利用にかかる料金の支払は要しませんが、本サービスの利用（指定アプリのダウンロード・アップデート、対象コンテンツの閲覧等を含みます）にあたっては、別途通信料がかかります。

第 9 条(お客さまの情報の取扱い)

(1)ドコモは、本サービスの運営に関連して取得したお客さまのパーソナルデータの取扱いについて、別途ドコモの定める「NTT ドコモプライバシーポリシー」において公表します。

(2)ドコモは、お客さまが閲覧された対象コンテンツ、対象コンテンツを閲覧した日時および回数等、本サービスの提供に当たり取得したお客さまの情報を、本サービス以外のサービス等の提供のために、前項に定める範囲で用いる場合があります。

第 10 条(本サービスの利用停止等)

(1)ドコモは、第 2 条第 7 項各号のいずれかに該当する場合には、ドコモの選択により、第 3 条第 1 項に基づくサービス利用契約の解除をすることなく、また事前にお客さまに通知または周知することなく、本サービスの全部または一部の機能のお客さまによる利用を停止することができるものとします。

(2)ドコモは、次の各号のいずれかに該当する場合、事前にお客さまに通知または周知することなく、本サービスの全部または一部の機能の提供を中断または停止することができるものとします。

[1]本サービスにかかる機器、設備またはシステム等の保守上または工事上やむを得ない場合

[2]火災・停電等の事故、地震・洪水等の天災、戦争、暴動、労働争議等により、本サービスの運営ができなくなった場合

[3]本サービスにかかるシステムの障害等により、本サービスの運営ができなくなった場合

[4]災害の予防もしくは救援、交通、通信もしくは電力の供給の確保または秩序の維持に必要な通信その他公共の利益のために緊急を要する場合

[5]対象コンテンツにかかる権利者等からの申し出があった場合

[6]その他ドコモが運用上または技術上本サービスの提供の中断または停止が必要であると判断した場合

(3)ドコモは、ドコモが適当と判断する方法により事前にお客さまに通知または周知することにより、本サービスの全部または一部の提供を廃止することができるものとします。

(4)ドコモは、本条に基づく本サービスの全部もしくは一部の利用の停止、提供の中断もしくは停止または廃止等により、お客さまが損害を被った場合でも、その責任を負いません。

第 11 条(お客さまへの連絡)

ドコモは、本サービスに関するお客さまへの連絡については、ドコモが別途定める「d マガジンご利用規約」に基づき提供する「d マガジン」のサイト<<https://magazine.dmkt-sp.jp/>>（以下「d マガジン（月額定額）サイト」といいます）にその内容を掲載することにより、これを行うものとします。この場合、ドコモが当該連絡内容を d マガジン（月額定額）サイト上に掲載した日をもって当該連絡がお客さまに対してなされたものとみなします。

第 12 条(損害賠償)

(1)ドコモは、本サービスの全部もしくは一部の利用の停止、提供の中断もしくは停止または提供の廃止等、ならびに本規約等の変更、本サービス対応端末の指定の取消し、サービス利用契約の解約および自動終了等によってお客さまが損害を被った場合でも、責任を負いません。

(2)ドコモが本サービスに関し、お客さまに対し損害賠償責任を負う場合、ドコモが賠償する損害は、通常かつ直接の損害(500 円を上限とします)に限るものとし、ドコモは、如何なる場合であっても、間接損害、特別損害、付随的損害、派生的損害、逸失利益、使用機会の喪失による損害についての責任を負いません。

(3)本サービスに関してお客さまが被った損害が、ドコモの故意または重大な過失に起因する場合、本規約においてドコモを免責し、または責任を制限する規定は適用しません。

第 13 条(権利義務の譲渡の禁止)

お客さまは、本規約等に基づきドコモに対して有する権利またはドコモに対して負担する義務の全部または一部を第三者に譲渡し、承継させ、または担保に供することはできないものとします。

第 14 条 (反社会的勢力)

(1)お客さまは下記のいずれかに該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを表明し、保証するものとします。

[1]自ら又は自らの役員が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者（以下総称して「暴力団員等」といいます）であること

[2]暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること

[3]暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

[4]自ら若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること

[5]暴力団員等に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

[6]自らの役員又は自らの経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

(2)お客さまは、自らまたは第三者を利用して次の各号のいずれか一にでも該当する行為を行わないことを保証するものとします。

[1]暴力的な要求行為

[2]法的な責任を超えた不当な要求行為

[3]取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

[4]風説を流布し、偽計を用い、または威力を用いて、ドコモの信用を毀損し、またはドコモの業務を妨害する行為

[5]その他前各号に準ずる行為

第 15 条(準拠法および管轄)

(1)本規約等の効力・履行および解釈に関しては、日本法が適用されるものとします。

(2)お客さまとドコモとの間で本規約等に関連して訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所または当該お客さまの住所地の地方裁判所を第一審の専属合意管轄裁判所とします。

以上

2020 年 2 月 3 日制定